

憲法特集

9条生かす 政治と社会を

憲法学者に聞く



小沢隆一
東京慈恵会医科大学教授(九条の会事務局)

国民が改憲の動き阻止

地域に根張った取り組み奏功

2007年国会で当時の安倍首相は、改憲の地ならしとして改憲手続き法を強引に制定、任期中に明文改憲を実現すると公言し、同年夏の参院選で公約トップに改憲を掲げた。

ところがこの選挙で与野党逆転、自公は少数派に転落した。国民が構造改革路線に猛然と反発したことで、九条の会などが地域に根を張って改憲

改憲の動きを止めた。当時と似た状況が07年に生まれたのである。その後、政治の場で明文改憲を口にできない状況がつかわれ、09年総選挙ではどの党も改憲を明確には打ち出せなかった。

解釈改憲進める 国会改革の危険

改憲には明文改憲と解釈改憲がある。50年代の自民党による明文改憲の試みは、60年安保の後、歴代自民党政権は解釈改憲路線をとってきた。鳩山政権がいま進めようとしている国会改革のなか、内閣法制局長官を国会答弁に立たせないという内容が含まれている。これは歴代内閣の憲

法解釈を帳消しにして、例えば「国連安保理決議に基づく自衛隊海外派兵や武力行使は合憲」という政府答弁を押し通す形で、解釈改憲を考えているとみられる。

9条実現へ取り組みを 改憲手続き法は執行不能

改憲手続き法が5月18日に施行される。成立から3年かけて国民に周知し、関係法律を整備するはずだったが、世論と運動がそれをさせなかった。施行期日を迎えても関係法律の整備が行われていないので、同法は執行不能の状態である。そもそも最低投票率の規定がない、公務員や教育関係者の運動を禁止しているなど、問題の多い欠陥法であり、いまこそ抜本的見直しが必要である。

広がる九条の会

九条の会は全国で7400を超えた。明文改憲

睡眠時無呼吸防止器具サイレンサーの作製手順と使用感②

西川 眞二(東大阪市)



サイレンサーは開口許容型と上下顎一体型の2種に分けられるが、それぞれの特徴を表にしてみた(表1)。

	許容型	一体型
製作	△	○
装着性	○△	◎○
装着感	○	○△
維持	○	△
耐久性	△	○
清潔感	○	○

	口腔診査・印象
初診	試適・顎位決定
再診	装着
再診	予後観察・調整

開口許容型・一体型はともに、治療日程は同じで、4日を必要とする(表2)。もちろんサイレンサー印象前に安定した

開口許容型・一体型はともに、治療日程は同じで、4日を必要とする(表2)。もちろんサイレンサー印象前に安定した

の悪い方は装置を使い始めたときにうまくいかなかった場合もあるので、事前に患者とよく相談することが大切である。睡眠中の歯軋りはサイレンサーにとって良くない癖である。その他にも口腔腔については十分に聞き取る必要がある。狭窄した歯列弓や巨大舌もサイレンサー装着の障害になることもある。下顎を固定する位置は、前方移動量が少すぎるとは効果が期待でき

第25回保団連医療研究集会

【日時】10月9日(土)~10日(日) (プログラム)
【会場】東京・都市センターホテル
分科会・ポスターセッション演題募集中
締め切りは5月末日まで
「在宅医療・介護」「歯科診療の研究と工夫」「医科歯科連携した研究と日常診療の工夫」「医学史・医療運動史・医療と裁判」などの分科会を実施します。
※詳細については、協会までお問い合わせください

患者窓口負担軽減にむけ 3点セットをご活用下さい

①署名付ティッシュ②リーフ③署名
※協会に連絡いただければ進呈します

ぜひご協力ください

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。

6月度生涯研修
「全身疾患を持つ患者の歯科臨床Q&A」
「科歯科連携の実践」
日時 6月13日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 申偉秀氏(東京保険医協合理事)
会費 会員3千円、未入会者1万円 定員 100人
※会費には、3,600円のテキスト代含む

南河内地区講習会
「半調節性咬合器の使用法」
日時 5月22日(土) 午後6時30分~8時30分
場所 保険医会館 定員 50人
講師 柿本和俊氏(大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師) 会費 会員無料

新規個別指導対策講習会
「新規個別指導対策と日常のカルテの書き方」
【注意】
日時 6月5日(土) 午後7時~9時
会場 保険医会館 会費 会員無料
講師 社保研究部講師団

雇用管理講習会
「できるスタッフを育てる大切な第一歩」
「新規雇い入れ時のポイント」
日時 6月6日(日) 午前10時~午後1時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)
会費 会員・家族3千円、未入会者1万円